

「北の大地」ユースサッカー大会を終えて

北見柏陽高校 3年 秋山心音

厚真町で開催された第1回「北の大地」女子ユースサッカー大会に参加させて頂きましたので、報告いたします。

日時 2022年8月4日(木)～8月5日(金)

会場 浜厚真野原公園サッカー場

試合 ・北照 対 旭川実業
・帝京長岡B 対 文教大付属

指摘して頂いた点

- ・オフサイド時のインパクトの判断
- ・レフェリースイドのプレイを監視する際のポジショニング
- ・コーナー時のポジショニング
- ・ステップワークの使い分け
- ・ファウルを見極める際のポイント



今大会を通じて

今回は、主審を2試合務めさせて頂きました。今大会では全国レベルのチームの参加もあり、中々経験することのできないハイレベルな試合を担当させて頂けた事を嬉しく思います。1級インストラクターの方や女子部部长・副部长の方々に見て頂き、審判をする上で今まで気づくことのできなかった自分の長所を見つけてくださり、またその長所に目を向けることの大切さも教えて頂きました。毎回試合を終える度に自分の中で反省点は多くありますが、良かった点はあまり気にできていませんでした。今後の審判活動を通して、反省点とストロングポイントどちらも自分の力に変えていき、より良い審判員を目指していきたいです。そして今回の経験により自分自身強く刺激を受け、2級審判員を目指す更なるきっかけとなりました。大変貴重な経験をさせて頂き、本当に有難うございました。



北の大地サッカーフェスティバルを終えて

北見柏陽2年 鈴木辰汰

8月16～19日に苫小牧で行われた北の大地サッカーフェスティバルに16、17日の2日間参加したので報告します。

【日程】

・一日目

大雨により中止。

試合会場で参加チームが練習試合を行ったのでその試合の審判 25分ハーフ×2

1.盛岡誠桜 対 鶴岡東 2.帝京長岡 対 帯広大谷

・二日目

30分ハーフ×3

1. 京都橘 対 北照 2.盛岡誠桜 対 駒大苫小牧 3.京都橘 対 盛岡誠桜

【指摘された点】

- ・ 対角線式審判法を時には壊した立ち位置、角度をとること
- ・ ハイボールの競り合い時の目線の置く位置
- ・ 選手とのコミュニケーションの取り方
- ・ 争点との距離間(10ヤードをキープ)

今回の審判を終えて、自分のレフェリングが強度の高いゲームであっても以前より安定して行えることがわかり今後の自分の審判活動において自信をもって行いたいと感じました。ですが、道協会インストラクターの方から「審判は常に謙虚に。」と助言を受けその心を忘れずに上申に向けて頑張っていこうと思いました。この度は大変貴重な経験をありがとうございました。

